

議事録 Y20-01

種 別 役員会  
日 時 2020年1月11日(土) 18時～  
場 所 弥富市総合社会教育センター 2F 研修室

1. 会長挨拶

2. 2020年総会資料の確認

(1) 2020年事業計画(案)

- ・2020年より会場を追加した。
- ・中日少年(学童)軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の日程は変更となる可能性がある。

(2) 内規(案)

- ・審判部会員、登録審判員が審判講習会を欠席した場合についての記述を追加。

議事録 Y20-02

種 別 役員会  
日 時 2020年2月8日（土） 18時～  
場 所 弥富市総合社会教育センター 2 F 第2会議室

1. 総会の反省

2. 2月15日提出物

- ・愛知県軟式野球連盟少年野球登録票
- ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録票
- ・出場選手保護者同意書
- ・チーム紹介カード
- ・愛知県軟式野球連盟登録費（8,000円）
- ・海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟登録費（5,000円）
- ・全日本学童軟式野球大会、全国スポーツ少年団軟式野球交流大会参加費（7,000円）
- ・公認野球規則、競技者必携代（各1,000円/冊）

3. 審判部

- ・公認野球規則、内規以外の注意事項をまとめた資料を抽選会時に配布して説明する。
- ・審判部会員に推薦したい審判員がいれば、抽選会までに審判長へ連絡して欲しい。

種 別 役員会  
日 時 2020年6月13日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 大会状況

- (1) 全日本学童軟式野球大会  
全国大会は中止（県大会のみ実施）  
県大会予定 抽選会：6/22、開会：8/1
- (2) 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会  
中止
- (3) 中日少年（学童）軟式野球大会  
中止
- (4) 愛知県学童軟式野球選手権大会  
県大会予定 抽選会：8/14、開会：8/22
- (5) 全尾張軟式野球大会（学童）  
抽選会：7/27、開会：9/21
- (6) 三支部学童軟式野球交流大会  
開会：10/24

2. 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会海部津島予選実施方法

・実施案

- 案1 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会とも実施
  - 案2 全日本学童軟式野球大会は抽選、愛知県学童軟式野球選手権大会は実施  
抽選は全チームまたは二回戦進出チーム
  - 案3 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の予選を一度で実施  
優勝チームが全日本学童軟式野球大会に出場  
準優勝チームが愛知県学童軟式野球選手権大会に出場
- ・案1は日程的に難しい。
  - ・あま市は7月からしか活動ができないため、開会は早くても7月第2週からとなる。  
→ 理事会で開会日を確認する。
  - ・選手のことを考慮して、全日本学童軟式野球大会は抽選、愛知県学童軟式野球選手権大会は可能な限り開会を遅らせてはどうか。
  - ・愛知県学童軟式野球選手権大会を単独開催とした場合の大会名をどうするか？  
→ 中日少年（学童）軟式野球大会との併記で良いのではないか。  
→ 県大会が中止となっているため開催回が不明である。  
→ 大会名は「愛知県学童軟式野球選手権大会」とする。  
優勝チームが愛知県学童軟式野球選手権大会に出場  
準優勝チームが全尾張軟式野球大会（学童）に出場  
三位チームが三支部学童軟式野球交流大会に出場
  - ・現時点で利用可能な会場は東公園グラウンド、海西公園、大治町営野球場だけである。  
（大治町営野球場は7/19、7/23のみ利用可能）
  - ・全日本学童軟式野球大会を中止とした場合、代替大会を検討してはどうか？

### 3. 投球数制限

- 2020年より競技者必携に追加された。

- 運用方法

投球数管理のため、試合チームへ協力をお願いする（各チーム1名）。

投球数管理は本部席で行う。

投球数管理は担当理事（張番）の責任のもと行う。

投球数の訂正は次打者へ1球投じるまでとする。

訂正依頼が失敗した場合、その試合の以降の訂正依頼は行えないこととする。

4年生以下は投球数が60球以内（5年生以上は70級以内）となるため、投手の学年を確認する。

→ 協力者の着帽は必要か？

→ チームの帽子の着帽をお願いする。

→ 訂正依頼時、正しい投球数の判断ができないのでは？（審判の判定は4審で確認可能）

→ 今年は試行としたいため、理事の判断を正解としたい。

種 別 役員会  
日 時 2020年7月4日（土） 18時～  
場 所 あま市美和情報ふれあいセンター 2 F マルチメディア学習室 1

1. 愛知県学童軟式野球選手権大会の確認
  - ・ 準優勝チームを全尾張軟式野球大会（学童）、三位チームを三支部学童軟式野球交流大会の代表チームとしたが、全尾張軟式野球大会（学童）が中止となった場合はどうするのか？
    - 準優勝チームを三支部学童軟式野球交流大会の代表チームとすれば良いのでは。
    - 理事会で審議する。
  - ・ 全尾張軟式野球大会（学童）は、主催者が所属市町村以外の選手の参加を認めていないため、代表チームに選出された場合は所属市町村の選手だけで参加しなければならない。
    - 理事会で周知する。
  - ・ 除菌用品は連盟が用意したものを使用してもらうのか？
    - 連盟でも用意はするが、できる限りチームで用意してもらう。
    - 抽選会で周知する。
  - ・ 開会式を中止としたが、優勝旗はいつ返還してもらうのか？
    - 抽選会で返還してもらう。
  - ・ 参加チーム数が15または14チームとなる。  
参加チーム数が15チームと14チームでは、初日の会場数が異なる。
  - ・ 今年より収支を大会ごとに管理することになったため、大会出場助成金の対象となる大会の多い当大会の参加費を7,000円とした。今年、中日少年（学童）軟式野球大会が中止となり大会出場助成金が減額となっているため、参加費の見直しが必要ではないか？
    - 参加費の変更は行わずに、大会の収支確認後に返金を検討する。
  - ・ 今年、試合開始時刻を9時、12時、15時としたが、理事1人が担当する試合数はどうなるのか？
    - 次回理事会で審議する。
2. 内規の変更
  - ・ 投手の投球制限がイニング制限から投球数の制限に変更となったため内規を変更した。
    - 了承。
3. その他
  - ・ 健康チェックシートは連盟保管としているが、保管期限をいつまでとするか？
    - 次回以降の役員会で審議する。

種 別 役員会  
日 時 2020年8月22日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 愛知県学童軟式野球選手権大会の反省
  - ・健康チェックシート提出後は会場入りができないことになっていたが守られていなかった。  
（お手洗い時に退場した後の入場等）  
→ 健康チェックシート〈応援席用〉の提出を試合終了後として、試合中の会場入退場を認める（会場利用者の管理をチームへお願いする）。
  - ・日、会場によって新型コロナウイルス感染症対策に違いがあった。
  - ・消毒液の利用が多かったため、消毒液がすぐになくなってしまった。  
→ 消毒液は役員・理事用として本部席に設置する。
  - ・投球数管理ボードの運用が担当者によって異なっていた。  
（投球数管理ボードの投球数をめくるタイミングが投球ごと、打者ごと、攻撃ごと）  
→ 投球ごととする。
2. 愛知県学童新人軟式野球大会の確認
  - ・表彰式は行うのか？  
（愛知県学童軟式野球選手権大会では会場の利用制限により表彰式は行っていない）  
→ 実施可能な会場の場合は実施する（ソーシャルディスタンスを保つ）。
3. 津島フェアリーズの活動再開
  - ・可能であれば9月第2土曜日より活動を予定している。  
→ チーム、選手に参加を確認する。
  - ・選手が集まらなかった場合、三支部学童軟式野球交流大会の参加チームはどうするのか？  
→ 愛知県学童軟式野球選手権大会四位のチームを代表チームとする。  
（他の支部（一宮、稲沢）への確認は必要）
4. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会
  - ・愛知県学童軟式野球選手権大会は会場都合により担当地区が南部から津島市へ変更となった。  
そのため、海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の担当地区を南部としたい。  
→ 理事会で審議する。
5. 納会
  - ・今年中止とすべきでは？  
→ 中止とする。

種 別 役員会  
日 時 2020年10月17日（土） 18時～  
場 所 弥富市総合社会教育センター 3 F 視聴覚室

1. 愛知県学童新人軟式野球大会の反省
2. 海部津島スポーツ少年団軟式野球連盟大会の確認
  - ・ 応援者の人数制限（30名以内）緩和は行うか？会場利用者の管理はチームのままとするか？  
→ 変更しない。
  - ・ 10月15日（日）が試合予定日でなく、10月14日（土）が試合予定日になっている理由は？  
→ 弥富市がグラウンドを確保できなかったのでは？  
蟹江町もグラウンド確保できなかったのか？  
基本は日曜日、祝日が望ましい。  
→ 理事会で確認する。
3. 全日本学童軟式野球大会、愛知県学童軟式野球選手権大会の参加費一部返金
  - ・ 収支は以下の通り。  
収入 7,000円×15チーム = 105,000円（大会参加費）  
支出 10,700円（メダルプレート代）  
10,000円（大会開会助成金）  
15,000円（大会出場助成金）  
上記より参加チームには4,620円の返金が可能である。  
返金の場合、一覧表を作成して返金受取者よりサイン（記名）をもらう。  
→ 理事会で審議する。

種 別 役員会  
日 時 2020年11月7日(土) 18時～  
場 所 弥富市総合福祉センター 2F 研修室

1. 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会への選手9名での参加
  - ・全国大会(2014年)、県大会の要項では競技者必携に準ずるとしている(競技者必携では選手10名以上となっている)。  
→ 上記を理事会へ報告する。
  
2. メダル授与の対象
  - ・メダル授与を四位以上、準優勝以上とした場合の大会参加費は以下の通りとなる。  
(参加チーム数は16チーム、メダル代は2019年度実績で算出)

学童・スポ少	7,100円(四位以上)、5,700円(準優勝以上)
中日・県選手権	8,100円(四位以上)、6,600円(準優勝以上)
新人	6,500円(四位以上)、4,100円(準優勝以上)
連盟	5,600円(四位以上)、3,100円(準優勝以上)

  - メダル授与の対象を理事会で審議する。
  
3. 会計
  - ・連盟運営費は厳しい状況となっている。

収入	年会費	80,000円(5,000円×16チーム)
	還付金	48,000円(3,000円×16チーム)
	共同写真	50,000円
	合計	178,000円
支出	190,000円～220,000円	

  - 連盟運営費の見直しについて理事会で審議する。

議事録 Y20-08

種 別 役員会  
日 時 2020年12月12日（土） 18時～  
場 所 大治町スポーツセンター 2F会議室兼研修室

1. 2021年総会資料の確認

- ・ 2020年事業報告
- ・ 2021年事業計画案  
今年から一般審判講習会が各市町村での実施となっているため記載がされていないが、備考（下段）に記載しても良いのでは？（応急処置講習会は備考に記載がある）  
→ 備考に記載する。
- ・ 組織図案
- ・ 内規変更案

2. 津島フェアリーズ

- ・ 正式にチーム化しないと、新規の選手募集ができない。現在の状況で津島フェアリーズのみへの入団希望があった場合、どこかのチームへの登録が必要となる。  
→ 理事会で審議する。